

# 吉野川市教育委員会会議録

招集年月日 令和元年12月13日  
招集の場所 吉野川市役所東館3階 会議室  
開閉会日時 開会 令和元年12月13日 午後2時00分  
閉会 令和元年12月13日 午後3時15分

出席委員 教 育 長 石川 邦彦  
委 員 川村 徳子  
委 員 野田 賢 委 員 栗原 奈麻美  
委 員 谷田 憲二

出席職員 副 教 育 長 橋川 寛司 副 教 育 長 住友 真人  
理 事 松原 勲 教育総務課長 植田 千恵美  
学校教育課長 浅山 直慰

## 議案

- (1) 令和元年度教育表彰について
- (2) 令和元年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について

## 報告事項

- (1) 令和元年度12月議会定例会一般質問について

## 教育長報告

## その他

## 会議の経過

石川教育長 ただいまから、吉野川市定例教育委員会を開会します。  
委員4名が出席されており定足数に達しています。  
前回の会議録の承認をお願いします。(前回会議録署名委員承認)  
今回の会議録署名委員に、谷田憲二委員、栗原奈麻美委員を指名。  
それでは、議案審議に入ります。本日の議案第1号「令和元年度教育表彰について」事務局より説明をお願いします。

植田教育総務課長 それでは、令和元年度教育表彰についてですが、1月11日(土) 挙行いたします。  
表彰の候補者の選考審議をお願いします。  
教育表彰規則第2条の児童生徒の表彰関係の候補者として、説明させていただきます。資料をご覧くださいましたら、名簿があり、個人を6名、団体を5団体記載しております。  
個人の1番から3番までですが、濱崎葉多さん西麻植小学校2年生、「第30回 MOA 美術館全国児童作品展」絵画の部で文部科学大臣賞を受賞しております。資料1ページから3ページとなります。  
続いて、柳本紗那さん牛島小学校3年生で研究としまして、令和元年度第76回科学経験発表会 特選と、令和元年度第69回四国児童生徒科学体験発表会 県代表等で、資料10ページを見ていただきましたら、徳島県教育委員会の表彰で「クモのすのふしぎ」特選をいただいております。  
大島みゆさん、知恵島小学校6年生「第30回読書感想画中央コンクール」文部科学大臣賞受賞しております。14ページ新聞記事、小学校高学年の部で文部科学大臣賞として掲載されております。以上3名の方は表彰規則第2条第4号「研究、制作又は表現活動等において、卓越した成績をあげた者」に該当すると思われま。

続いて、4番佐藤煌音さん学島小学校6年生で、吉野川市陸上運動記録会 女子走り幅跳び 第1位(大会新記録) 徳島県陸上運動記録会 女子走り幅跳び 第4位8自己

記録更新)で、資料17ページ、市の大会では1位で大会新記録です。県大会では4位ですが、さらに新記録を出し、県大会において市の新記録を塗り替えたということになります。

続いて、5番6番につきましては、美馬天珠さん 三木優羽さん山川中学校3年生で、第57回四国中学校総合体育大会 ソフトテニス女子 個人戦 第3位です。20ページに四国中学校体育連盟からの表彰状があります。以上の3名は、表彰規則第2条第3号「運動競技等において、極めて顕著な成績をあげた者」に該当すると思われま

す。以上6名が個人として教育表彰の候補者として上がっておりますが、今の説明等についてなにかご質問等ございませんか。

委員

文化系の方がレベルが高いですね。

石川教育長

今年はすごいですね。個人においては、この6名でよろしいでしょうか。では団体の方をお願いします。

植田教育総務課長

では、団体をご説明いたします。1番山瀬小タグラグクラブ A 山瀬小学校タグラグビーにおいて「第6回四国小学生タグラグビー選抜大会」準優勝です。35ページを見ていただきますと、新聞記事にはなりますが、準優勝と記載されています。

続いて3番空手道 鴨島第一中学校「第73回徳島県中学校総合体育大会」空手道男子団体 組手 優勝で、47ページをご覧くださいと、徳島県中学校体育連盟からの賞状があります。

次に、4番サッカー部 鴨島第一中学校「NHK杯第74回徳島県中学校サッカー選手権大会」で優勝。資料51ページに城東中学校に0-3で勝利しています。

5番目が女子ソフトテニス部 山川中学校「徳島県中学校新人ソフトテニス大会」女子団体 優勝。資料54ページに徳島県ソフトテニス連盟会長から賞状をいただいております。

以上4団体は表彰規則第2条第3号「運動競技等において極めて顕著な成績をあげた者」に該当すると思われま

す。続いて、最後2番のウィンドオーケストラ部(合唱部) 鴨島第一中学校「第72回全日本合唱コンクール徳島県大会」中学校の部 金賞 「第86回NHK全国学校音楽コンクール徳島県大会」金賞と奨励賞と銀賞を受賞しておりまして、資料39ページから表彰状があります。この2番の団体については、表彰規則第2条第4項「研究、制作又は表現活動等において、卓越した成績をあげた者」に該当すると思われま

石川教育長

団体について5団体の推薦が上がっておりますが、なにかありますか。ご意見ありましたらお願いします。

委員

団体と個人は重なることもありますか。

石川教育長

そういうこともありますね。ほかになにかありますか。

委員

タグラグビーは何年か前にも優勝して、このときに表彰されたと思いますが、同じ学校からでていても関係ないのですか。

石川教育長

個人は1回のみですが、団体はメンバーが替わりますので。合唱などは毎年だと思われま

すね。メンバーは違うので、団体としては。ほかございませんか。よろしいでしょうか。それではこの5団体を推薦ということでお願いします。

それでは教育功労者表彰について、事務局よりお願いします。

植田教育総務課長

資料の方をご覧ください。3名該当しております。

上から順番に、1番中西優子さん 鴨島小学校 事務室長です。功績が吉野川市立小

中学校通算 29 年在職し、顕著な教育実績をあげました。表彰対象者は教職員ということで、事務員も対象になるかと思われます。資料は 55 ページです。

2 番工藤恵子さん 川島小学校 教諭 吉野川市小学校に 26 年在職し顕著な教育実績をあげました。

3 番渡部貴美子さん 高越小学校 事務室長で、吉野川市立小学校通算 30 年在職し顕著な教育実績をあげました。

以上の 3 名は規則第 3 条第 1 号「教職員であって吉野川市立小学校または中学校に通算 25 年以上在職し顕著な教育実績をあげた者」に該当すると思われますので、よろしくをお願いします。

石川教育長 教育功労者として 3 名あげています。なにか質問ありますか。

委員 通算 25 年で表彰なのに、なぜ超えているのですか。

石川教育長 そのタイミングで市外で勤務されているときに表彰できないので、市内で勤務したときに、となります。ほか、ございませんか。よろしいでしょうか。それでは教育功労者ということで、3 名推薦いたします。

ありがとうございました。では議案第 1 号「令和元年度教育表彰について」この方達全てを表彰したいと思います。

それでは議案第 2 号「令和元年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」事務局より説明をお願いします。

植田教育総務課長 私の方から一括してご説明いたします。

この評価報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条の規定によりまして、教育委員会はその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、それを議会に提出して公表することになっております。今回、平成 30 年度に実施事業分を評価経過一覧表にまとめましたので、ご報告いたします。

評価に当たりましては、67 ページにお示ししておりますが、評価項目として、①必要性、事業の必要性があるかどうか。②有効性、教育振興計画の目標に実現に寄与しているか、③効果性、最小の経費で最大の効果を発揮しているか、無駄がないか。④目標達成度、達成の状況を勘案しまして、総合評価の欄に、A「予定通り順調に事務執行し、具体的な成果が現れている」、B「概ね順調に事務執行し、成果が現れている」、C「目標とした成果が予定を下回っている」ということを基準に評価しました。

具体的な事業につきましては、68 ページの方に一覧表を掲載しております。1 から 3 につきましては教育総務課分として主に取り組んでおります事務事業で、1 番目につきましては学校施設の環境の充実について総括した内容をまとめております。

4 から 14 の 11 事業につきましては学校教育課の事務事業で、大半が継続事業として取り組んでおりまして、学校教育の充実に向けて取り組んでおります。

15 から 43 まで 29 事業については、生涯学習課の事業で、継続事業として文化や体育の振興を図り、生涯学習の充実に向けて取り組んでおります。

最後、44 番については学校給食センター事業として、安全でおいしい学校給食の実現に向けて取り組んでおります。内容については事務事業評価シートをそれぞれ添付しておりますので、ご覧いただけたらと思います。以上が主な事業と内容となります。

冒頭の 64 ページから 66 ページにつきましては、昨年度の教育委員会開催状況や教育委員会の運営状況をあわせて事務事業評価シート共に議会に報告をする予定になっております。内容等審議をよろしくお願いいたします。以上です。

石川教育長 ありがとうございました。今の件につきまして、何かありましたら、お願いします。

委員 2 番の分は継続ではなくて、新規になっているのですが、30 年度に終わったからですか。

植田教育総務課長 単年度事業で計画を作る内容でしたので、30 年度で新規にはなりませんが、年度内

で完了いたしました。

委員 25番は終了になっているのですが、川島公民館改修工事について。

松原理事 これは改修が終わったということです。

委員 5番の特別支援教育支援員配置事業なのですが、評価が十分できているになっているのですが、十分できていないのでは。現場は足りていないと思うのですが。どうですか。

浅山学校教育課長 実際のところ支援が必要な児童・生徒はたくさんおいでます。それに対して支援員がそれぞれ子ども達に対応というのはまだまだだと思うのですが、ただ、事業自体に関しては必要性がありますし、事業としては児童・生徒に関するケアについては、ご要望はいただいているので、なお一層増員が必要であると思っております。ただ、今、現在の事業としては、十分できていると評価させていただきました。

委員 評価はどなたがされるのですか。

植田教育総務課長 各課内で評価をいたします。

委員 4番の「準」というのはどういう意味合いですか。「準要保護」と「要保護」の違いは。

浅山学校教育課長 要保護に対して、それに次ぐ者ということです。家庭の経済状況によって。

委員 16番の少年の森は今年もC評価ですか。

松原理事 C評価としております。というのも、施設はあるのですが、今現在利用が昨年度で1件。廃止するにも建物がありますので、なかなかすぐに廃止できないという状況があります。草等の維持管理を行っている程度となります。

委員 82ページ、13番「統合型校務支援システム導入事業」ですが、これは実際はシステム構築を進めているのですか。

浅山学校教育課長 サーバーの定数から今年度させていただく方向で予定しております。今年度からこの「統合型校務支援システム」にマッチしたサーバーの連携がスタートしてからということで。30年度から計画を進めている最中ということで。

委員 95ページ、26番「吉野川市文化祭開催事業」ですが、吉野川市文化祭実行委員会の反省会に出席していたのです。特に展示の部、川島体育館での展示の部が半減して、前年度が1,200人強だったのが、今年度は600人程度で。このあたり、どうしてそうなったのか、と。どうにかして、改革しないといけないのではないかと。展示の方法を変えていかないといけないのではないかとという意見が大分出まして。ちょっと大きい反省かなど。改革がいるなど。他のところでも、会場それぞれに。特に演芸の部もあちこちで開催されているのを、一カ所でできないかという意見もありまして。特に、会場、川島体育館の展示の反省が強く、これが評価に生かされているのかなど。平成30年度の実績が展示の部が1292人と。今年は半分です。このあたり、ここには出てはいないのですが。年度比較の分が出ていないので。意見が出てこないと思うのですが。

松原理事 今、おっしゃっていただいたこと、毎年議題に上がっていることとなります。来場者数をなんとか伸ばせないかという話は、毎回出ている課題なのですが。例えば、川島体育館は、交通の便があまりよくない場所です。では、なぜ川島体育館で開催するかとなるのですが、鴨島・山川と分けられないので、地域性を考えて川島体育館となったと思う

のですけど。交通の便の問題があるというのはあると思います。

演芸の部も鴨島・山川、両方で行っているのですけど、一カ所でできたらなと思ってはいるのですけど、調整が難しいかと思っています。例えば、今年度鴨島公民館、次は川島、山川と隔年で開催という案も検討していかないとも思っています。

委員 12番「奨学金貸与事業」ですが、貸し出しは十分できていると思うのですが、回収はできているのですか。

浅山学校教育課長 この事業評価の項目については「十分できている」としていますが、回収についてはなかなかというところはあるのですけど。この有効性・効率性・目的達成度という評価項目については悪くないと。結果総合評価はAとなりますが。支援員の件もそうですが、この項目としては、目的の達成度に関しては、ご指摘の通り十分とはなかなか言いたいと思いますけど。

委員 12番はA評価にもかかわらず、事業の方向性が「見直しの上維持する」となっていますね。これはどういうところですか。

住友副教育長 高校の無償化ということがありまして。無償化という中で、奨学金を貸すというのは、ニーズも少なくなってきた感じなのです。それがあれば、もっと違う方向性を考えた方がいいのではないかと、課内では話し合っているのですが。ちょうど高校授業料を奨学金でお貸しするような形になっているので、無償化となると、ちょっと分かりづらくなるのかなということ。借りる方も数字的には多くはないという状況であります。

委員 63ページに「教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表しなければならぬ」となっていますが、議会に出して、議員さんから質問等はありませんか。

植田教育総務課長 議会事務局に提出し、議長と副議長に冊子をお渡しします。定かではありませんが、何点かこれを見て指摘をうけた記憶はあります。

委員 中に厳しい指摘はありますか。

植田教育総務課長 そこまで厳しい指摘はございませんでした。

石川教育長 ほか、ございませんか。それでは、ないようですので議案第2号「令和元年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」商人ということよろしいでしょうか。ありがとうございます。承認されました。

それでは、続いて報告事項に移ります。報告事項第1号「令和元年12月議会定例会一般質問について」事務局より説明をお願いいたします。

松原理事 それではまずはじめに、塩田議員からの質問で、「4 中心市街地の活性化計画について」ということで、今回は市民プラザを導入するのですが、「(3) 指定管理者との地域間連携は」との質問がございました。市民プラザの事業内容にある地域連携については、指定管理者の「吉野川にぎわい創出パートナーズ」との間で協議を進めているところではあります。計画なのですが、アリーナでは市民プラザに入る各事業者、また地域イベントを開催する各種地域団体・実行委員会・体育協会等と連携し、自主事業実施や各イベントへの積極的な参加を考えています。また図書館においても、市民の皆様や学校、団体や地域等と連携し、市民と共に発展する図書館運営を目指すということで、各学校とは職場体験、図書館見学への受入を通じて協力関係を深めていきたい。また、地元企業、商店街などの紹介するコーナーを設置し、今後連携を図っていきたいという答弁をしております。

次に栗原議員「3 新アリーナについて」「(1) 音響照明設備はコンサートの開催に対応しているのか (2) 相撲やレスリングの開催に対応しているのか」という質問ですが、1点目については、音楽コンサートなど音響や照明の設備が必要なイベントについては、必要な機材を持ち込む必要があり、仮設による対応となります。またスポーツイベントにつきましては、メインアリーナを面積・天井の高さなどは全国大会が開催できる要件は整っております。床荷重が大きくなる相撲などのイベントを想定し、床の補強を行うなどの対策は実施しております。また、社交ダンス等で使用する場合は施設保全が必要と判断した場合には一部制限が必要と考えておりますと答弁しております。

「4 新鴨島図書館について」「(1) 図書館での自習利用への対応は」と質問をいただいております。新しくできる鴨島図書館では、学習室をもうけており、自習などに利用していただきたいということで、現在整備を進めております。なお学習室は十分なスペースではないので、利用状況を見極めながら多くの方に利用していただけるような対応をしていきたいと考えております。本を読んだり借りに来るだけではなく、様々な用途で図書館を利用してほしい。来館のきっかけになればということで考えているという内容で答弁しております。

続けて、岡田光男議員「4 新アリーナの利用について」「(1) 鴨島体育館利用者が新アリーナを利用する場合の負担は」ということでご質問をいただきました。このたびの新施設アリーナは、これまでの体育館と違い、使用や規模、設備等、これまでの施設とは比較することができないことから、同じ条件での料金設定ではないということで、今までの金額より当然上がるのですが、県内の市の同規模の施設と比較しても同額または8割程度の料金設定となっており、市民サービスに努めているところでございますと、答弁しております。再問で、「各講座等の参加者への負担軽減を考慮してはどうか」との質問内容ですが、アリーナ等で開催する各種講座については、講師謝金や会場使用料などの運営経費が必要となり、参加者には年会費や参加費の負担が必要となってきます。参加者の費用負担を考え、低価格に設定することを考えており、多くの人が参加できるように今後協議を進めていきますという内容で答弁しております。以上です。

委員 会員という言葉があったのですが、また、市民であればちょっと安くなるようなものはないんですか。

松原理事 指定管理者ではなく、総合型地域スポーツクラブの方は会員制にあります。吉野川市は今までにそのような会員制のスポーツクラブというのがありませんでした。県内では多くありまして、22の市町村、34のクラブがすでに運営されております。会員さんから年会費また参加費をいただいております。また年会費も高いところで5000円、参加費はワンコインというような感じで運営しております。そのような、費用を負担して参加するというのが、吉野川市には浸透していない状況です。ただ、継続して事業を行おうとすると、費用を負担していただいて事業を長く継続していきたいと。全部市の負担としますと、継続することが難しいということも考えております。

委員 ワンコインで大丈夫ならありがたいという意見も聞きますね。

橋川副教育長 市外と比べれば、市民は当然安いんです。半額もしくは3分の2程度で使えますので。

石川教育長 よろしいでしょうか。では続いて、お願いします。

浅山学校教育課長 学校教育課関係の質問は2件あり、住友副教育長が答弁いたしました。まず、栗原五男議員から「6 不登校児童生徒の現状について」、(1)「不登校児童生徒の現状といじめの件数について」ならびに(2)「どのような対策を行っているか」とのご質問がございました。

今年度、7月に市教育委員会が実施いたしました、不登校児童生徒ならびにいじめの状況調査の結果をもとに、不登校につきましては、いじめが大きな要因となった事例は確認していないものの、欠席数が増えている児童生徒がいる旨、また、いじめにつきま

しては、7月末現在の認知件数が小中合わせて62件であったものの、早期発見早期対応により大半が解消されておる旨等について、答弁いたしました。

「どのような対策を行っているか」とのご質問には、各校ともに、定期的に家庭訪問を行うなど、本人とのつながりを絶やすことのないようにするとともに、本人・保護者との信頼関係を構築すべく、全力で取り組んでいる旨、またいじめに関しても、「いじめはどの子供にも、どの学校にも起こりうるものである」との認識に立ち、いじめの未然防止、早期発見、適切で迅速な対処、地域や家庭および関係機関との連携等に取り組んでいる旨、答弁いたしました。

つづいて岡田晋議員からは、「3 市教育委員会における子どもの権利条約の取り組みについて」(1) 子どもにとって一番よいことを提供するとは (2) 住んでいる地域などで損をしたり差別は (3) 子どもの命と健康は とのご質問がございました。

1点目の「子どもにとって一番よいことを提供するとは」とのご質問については、本条約の根幹とも言える「児童生徒の人権に十分に配慮し、一人一人を大切にされた教育」が行われなければならないことは、学校教育を進める上で、極めて重要なことであり、本市小中学校におきましては、常に、児童生徒に寄り添い、個々の理解を深め、その個性を尊重し、児童生徒にとってどうすることが最善であるかを第一に考慮しつつ、学習活動・生徒指導等に努めていること。

2点目の「住んでいる地域などで損をしたり差別は」とのご質問については、住んでいる地域等で差別されることなど絶対にあってはならず、ゆるしてならず、本市小中学校におきましては、児童生徒の人権感覚を健全に育てていくために「学習活動づくり」や「人間関係づくり」「環境づくり」が一体となった学校教育を進めていること。

3点目の「子どもの命と健康は」とのご質問については、児童生徒の生命・健康を大切することは、大前提であり、自他の生命の尊重につきましては、道徳教育・人権教育のみならず、教育活動全体を通して、家庭・地域と密接な連携のもと取り組んでおることをそれぞれご答弁いたしました。

加えて、教育委員会としましては、児童生徒の基本的な人権に十分に配慮し、一人一人を大切にされた教育を推進するために、校長会を通して人権尊重の精神に徹した学校づくりを依頼するとともに、小中学校と連携を密にし、児童生徒の状況把握に努めるとともに、教育環境の充実や研修等を通しての教職員の資質・指導力向上を積極的に図っておる旨ご答弁いたしました。

また、再問において「JR川島駅のトイレ再開に関する要望に対する市教育委員会の対応は」とのご質問があり、このたび川島駅のトイレの閉鎖につきまして情報をいただいたことを受け、改めて、近隣の小中学校の児童生徒の川島駅利用状況につきまして、調査いたしましたところ、今年度4月から11月末までの間に約180名の児童生徒が川島駅を利用するとともに、約40名の児童生徒がトイレを利用していることがわかり、市教育委員会といたしましては、児童生徒の利用の事を考え、JRに川島駅のトイレ再開を要請した旨ご答弁いたしました。以上でございます。

植田教育総務課長

最後に教育総務課関係の質問となりますが、川村辰夫議員の質問に答弁いたしました。「4 廃校舎の利活用について(1)旧川田小学校の廃校舎利活用の進捗状況は」というご質問に対しまして、かねてから旧川田小学校の施設利活用の要望がありました地元法人による利活用を進める方針として、利活用検討協議会においても賛同を得られておりますので、今後、その方針をすすめるにあたり、具体的な懸案事項の検討を重ね、今年度末をめどに具体的な内容が告示できるよう取り組んでまいりたい旨を答弁いたしました。以上です。

石川教育長

ありがとうございました。12月定例議会一般質問について、何かご質問等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ないようですので、つづいて教育長報告をさせていただきます。

22日、市小学校音楽発表会がありました。委員の方もご出席いただき、ありがとうございました。子どもたちは一生懸命頑張って歌っていたのを感じることができました。その後、今日までの1ヶ月間ですが、基本的には先程12月議会開会がありまして、本日閉会を迎えた状況です。

それと、この月は、生涯学習課のフル回転の1ヶ月であったように思います。24日のリバーサイドハーフマラソン、川内優輝選手を迎えての後援会であったり、歓迎レセプションであったり、一生懸命頑張ってくれたと思っています。

その一週間後、12月1日は美郷一周駅伝がありました。

そこから一週間あけて、8日は徳島駅伝吉野川市選手団結団式というところまで来ております。その結団式をするための選手選考ということで、それまでの間に中学生・一般・小学生の選手選考会も開いておりました。大変忙しい1ヶ月であったと思います。この後も徳島駅伝、成人式に向けて生涯学習課は大変忙しい毎日が続くのではないかと思います。あとでまた松原理事から詳しくお話しいただけるのではないかと思います。

もう一点、この時期、人権教育推進協議会の大会で、各小学校の方で人権教育に関する表現会・発表会を開催しております。11月30日には上浦、牛島、森山。12月1日には鴨島、西麻植等で開催しておりました。皆、それぞれ手分けして拝見いたしました。昨日、幼稚園小学校の校長会がありましたが、校長先生方にお話をお伺いすると、充実した2学期の活動だったとのことでした。あと残り少しなのですが、大きなこともなく無事に終われるようにとお願いして参りました。

それと、11月27日、川村委員さんの辞令交付を市長からしていただきました。今後また教育委員としてお願いすることになりました。よろしくお願ひいたします。以上です。

この件について、なにかご質問等ございませぬか。よろしいでしょうか。

それでは、その他ということで、松原理事よろしくお願ひします。

松原理事

資料をご覧ください。第19回吉野川市リバーサイドハーフマラソンの資料です。24日に開催しまして、ハーフは1,800人を最大としておりましたが、参加者は1,036人でした。去年よりは参加者は増えております。

あわせて、前日23日川内優輝選手が「私のマラソン考」と題しまして講演会をしていただきました。参加数は150人でした。講演もいとお話でした。講演会が終わった後も、サイン会や写真撮影であったり、本当に参加してくれた人に対してたくさんサービスしてくれました。

大会終わった24日夜に歓迎レセプションを開催し、参加者62人でした。大会関係者や、今回大会に参加してくれた選手も何名か参加し、このときもサービス精神旺盛に対応していただきました。アトラクションで高越連に阿波踊りをしてもらったのですが、阿波踊り一緒に踊ってくれ楽しんでくれました。本当に大会に出てくれた方との交流も気安く対応していただいて、收拾が大変なほどで。また次回大会も参加して下さるということで、予定を早めに教えてくださいとのメールもいただきました。

次に、第43回美郷一周駅伝を12月1日に開催いたしました。一般部門が46チーム、女子部門が6チーム。例年50チーム、10チーム参加があったのですが、今回は大阪マラソンと重なっております。今回参加が少なかったかなと思います。この中でも区間賞で女子の部で吉野川選手団の2名がとりまして、男子の部でも吉野川選手団で中学生がいい成績を収めてくれています。

次に、今後の日程ですが、徳島駅伝と成人式の日程資料を配付しております。

まず、成人式ですが、今日封筒で案内を送付いたしました。1月3日鴨島公民館3階江川わくわくホールで13時からアトラクション、13時40分から式典開式としております。終了予定は15時くらいかと思います。最後に写真撮影もありますので、よろしくお願ひします。成人式では野田委員さんに、記念品をよろしくお願ひします。

次に、徳島駅伝ですが、年末に冬期合宿を行いまして、1日必勝祈願、3日に開会式があり、レースは4日5日6日の3日間です。また、応援等よろしくお願ひいたします。毎年8位入賞を目標にしておりますが、なかなか厳しい状況です。去年が11位。ひとつでも上を目指したいと思います。以上です。

石川教育長

ありがとうございます。先程も申しましたが、皆さん、準備から片付けまで、リバーサイドハーフマラソンから頑張ってくれています。この件について何かありますか。

委員

「小学校駅伝男子スタート」とありますが、これは小学校の中で選ばれるのですか。



各スポーツ団体の中から出てくるのですか。

松原理事 はい、小学生男子10数人おりますが、各小学校やスポーツ少年団とか、この日に選考会をするので参加してくださいということで、案内をして。総合グラウンドの周回コースで選考会をしています。今回も吉野川合同庁舎を男子がスタートし、後藤田整骨院前でたすきリレーをして、徳島新聞社吉野川支局前がゴールです。中学生の選考会は鴨島第一中学校のグラウンドで夜にしました。

石川教育長 よろしいでしょうか  
1月の定例教育委員会について、事務局よりお願いします。

植田教育総務課長 先程も申し上げましたが、教育表彰を1月11日（土）ご出席をお願いいたします。それと、総合教育会議が1月の定例教育委員会の後に開催いたします。前回の時に議題があればということで検討いただけたらとお話しさせていただきましたが、なにかございますでしょうか。ご提案なければこちらの方で決定いたしますので、ご協力をお願いします。その日程の方ですが1月21日（火）14時半、ご都合いかがでしょうか。定例教育委員会を開催し、その後16時から総合教育会議を行います。

石川教育長 では次回定例教育委員会1月21日（火）14時30分からということで、よろしく  
お願いします。そのあと総合教育会議となります。あとなにかございますか。  
あと一点、鴨島第一中学校に籍を置いているALTキラさんですが、11月7日に帰  
国しました。急遽帰国となり、それによって、一中の方にALTデグスターさんが1  
1月16日に来県予定となっております。その間は市の嘱託員の濱島えりかさんと、川  
島のALTマークさんで対応しております。お知らせしておきます。  
それでは以上をもちまして、12月定例教育委員会を閉じます。